

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 東鉄工業株式会社

コード番号 1835 URL <http://www.totetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 雅彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部経理部長 (氏名) 片岡 紀雄

TEL 03-5369-7687

四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第3四半期 | 65,668 | 7.8 | 4,381 | 21.8 | 4,755 | 20.6 | 3,311 | 39.2 |
| 26年3月期第3四半期 | 60,919 | 29.7 | 3,596 | 101.8 | 3,943 | 91.3 | 2,380 | 86.6 |

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 4,620百万円 (35.3%) 26年3月期第3四半期 3,414百万円 (124.3%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第3四半期 | 93.17 | — |
| 26年3月期第3四半期 | 66.80 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|--------|------|--------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第3四半期 | 92,226 | 56.4 | 52,963 | 56.4 | 52,963 | 56.4 |
| 26年3月期 | 91,645 | 53.2 | 49,590 | 53.2 | 49,590 | 53.2 |

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 52,049百万円 26年3月期 48,793百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期 | — | — | — | 24.00 | 24.00 |
| 27年3月期 | — | — | — | — | — |
| 27年3月期(予想) | — | — | — | 24.00 | 24.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 112,800 | 3.1 | 8,600 | 1.2 | 9,000 | 1.4 | 5,700 | 7.3 | 159.98 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年3月期3Q | 36,100,000 株 | 26年3月期 | 36,100,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年3月期3Q | 571,278 株 | 26年3月期 | 471,114 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 27年3月期3Q | 35,547,542 株 | 26年3月期3Q | 35,629,098 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 4. 補足情報 | 9 |
| 受注高・売上高・繰越高の状況 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、当四半期における首都直下地震対策関連工事や公共工事を中心とした受注増加を受け、受注高は前年同期比1,710百万円増加し、83,065百万円となりました。

また、売上高につきましては、高水準の前期繰越高でスタートしたうえ、工事の進捗も順調に進んだことから、前年同期比4,749百万円増加し65,668百万円となりました。

これらの結果、従来から粘り強く取り組んできた不採算工事の徹底排除、原価管理の強化、種々のコストダウン等の努力とも相まって、売上総利益は8,898百万円（前年同期比880百万円増加）、営業利益は4,381百万円（前年同期比785百万円増加）、経常利益は4,755百万円（前年同期比812百万円増加）、四半期純利益は3,311百万円（前年同期比931百万円増加）となりました。

このような状況のなかで、当社グループは、3ヵ年中期経営計画の最終年度を迎え、その基本方針に基づいた諸施策を推進中であります。

なお、中期経営計画の詳細につきましては、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.totetsu.co.jp>

セグメントの業績は、次のとおりです。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

(土木事業)

受注高は61,120百万円（前年同期比6.6%増）、売上高は42,680百万円（前年同期比12.7%増）となりました。

売上高のうち工事進行基準による計上額は25,394百万円であり、次期繰越高は61,006百万円となりました。

セグメント利益は2,682百万円となりました。

(建築事業)

受注高は21,944百万円（前年同期比8.6%減）、売上高は17,836百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

売上高のうち工事進行基準による計上額は12,937百万円であり、次期繰越高は20,373百万円となりました。

セグメント利益は1,069百万円となりました。

(その他)

売上高は5,151百万円で、その主なものは鉄道関連製品の製造及び販売収入であります。

セグメント利益は611百万円となりました。

なお、各事業の詳細につきましては、補足情報をご参照ください。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は前年度末比580百万円増加し、92,226百万円となりました。主な要因は、未成工事支出金等の増加であります。

負債合計は、前年度末比2,792百万円減少し、39,263百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等の減少であります。

純資産合計は、前年度末比3,373百万円増加し、52,963百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表しました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が299,674千円増加し、利益剰余金が192,870千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 16,822,166 | 10,656,825 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 49,782,670 | 43,657,825 |
| 未成工事支出金等 | 2,367,802 | 12,320,429 |
| 繰延税金資産 | 944,336 | 389,337 |
| その他 | 3,483,615 | 5,250,213 |
| 貸倒引当金 | △17,988 | △14,344 |
| 流動資産合計 | 73,382,604 | 72,260,287 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 6,561,089 | 6,427,958 |
| 無形固定資産 | 262,146 | 233,334 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 10,996,294 | 12,898,400 |
| その他 | 2,431,793 | 2,382,845 |
| 貸倒引当金 | △1,987,953 | △1,976,145 |
| 投資その他の資産合計 | 11,440,134 | 13,305,100 |
| 固定資産合計 | 18,263,370 | 19,966,394 |
| 資産合計 | 91,645,974 | 92,226,681 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 28,423,279 | 23,580,580 |
| 未払法人税等 | 2,295,815 | 169,621 |
| 未成工事受入金 | 548,900 | 4,334,222 |
| 完成工事補償引当金 | 79,300 | 58,500 |
| 賞与引当金 | 1,666,707 | 697,035 |
| 工事損失引当金 | 80,157 | 50,927 |
| その他 | 5,341,393 | 6,322,618 |
| 流動負債合計 | 38,435,554 | 35,213,504 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 1,234,827 | 1,757,338 |
| 債務保証損失引当金 | 332,300 | 328,800 |
| 退職給付に係る負債 | 1,104,544 | 1,188,192 |
| その他 | 948,681 | 775,514 |
| 固定負債合計 | 3,620,353 | 4,049,845 |
| 負債合計 | 42,055,908 | 39,263,350 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,810,000 | 2,810,000 |
| 資本剰余金 | 2,350,634 | 2,350,634 |
| 利益剰余金 | 41,341,330 | 43,605,310 |
| 自己株式 | △155,029 | △352,931 |
| 株主資本合計 | 46,346,935 | 48,413,013 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,855,932 | 3,986,208 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △409,536 | △350,119 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,446,396 | 3,636,088 |
| 少数株主持分 | 796,734 | 914,229 |
| 純資産合計 | 49,590,066 | 52,963,331 |
| 負債純資産合計 | 91,645,974 | 92,226,681 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | | |
| 完成工事高 | 54,396,468 | 60,517,090 |
| 付帯事業売上高 | 6,522,625 | 5,151,261 |
| 売上高合計 | 60,919,093 | 65,668,352 |
| 売上原価 | | |
| 完成工事原価 | 47,434,068 | 52,755,227 |
| 付帯事業売上原価 | 5,466,922 | 4,014,548 |
| 売上原価合計 | 52,900,991 | 56,769,775 |
| 売上総利益 | | |
| 完成工事総利益 | 6,962,400 | 7,761,862 |
| 付帯事業総利益 | 1,055,702 | 1,136,713 |
| 売上総利益合計 | 8,018,102 | 8,898,576 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,421,968 | 4,517,391 |
| 営業利益 | 3,596,134 | 4,381,184 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,705 | 2,320 |
| 受取配当金 | 174,378 | 183,939 |
| 持分法による投資利益 | 61,325 | 92,009 |
| 社宅料 | 82,794 | 88,598 |
| その他 | 27,019 | 17,747 |
| 営業外収益合計 | 347,223 | 384,616 |
| 営業外費用 | | |
| 雑支出 | — | 10,131 |
| 営業外費用合計 | — | 10,131 |
| 経常利益 | 3,943,357 | 4,755,669 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 3,761 | 474,435 |
| 債務保証損失引当金戻入額 | 2,300 | 3,500 |
| 特別利益合計 | 6,061 | 477,935 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 69,649 | 54,916 |
| その他 | 59 | — |
| 特別損失合計 | 69,708 | 54,916 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,879,710 | 5,178,689 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 953,351 | 1,226,345 |
| 法人税等調整額 | 495,033 | 558,382 |
| 法人税等合計 | 1,448,385 | 1,784,727 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,431,324 | 3,393,962 |
| 少数株主利益 | 51,244 | 82,012 |
| 四半期純利益 | 2,380,079 | 3,311,949 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,431,324 | 3,393,962 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 976,498 | 1,152,493 |
| 退職給付に係る調整額 | — | 59,416 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 6,825 | 15,020 |
| その他の包括利益合計 | 983,323 | 1,226,931 |
| 四半期包括利益 | 3,414,647 | 4,620,893 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 3,355,542 | 4,501,642 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 59,104 | 119,250 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注3) |
|-----------------------|------------|------------|------------|-------------|------------|-------------|---------------------------|
| | 土木事業 | 建築事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 37,881,793 | 16,514,675 | 54,396,468 | 6,522,625 | 60,919,093 | — | 60,919,093 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | — | 233,065 | 233,065 | 808,296 | 1,041,361 | △1,041,361 | — |
| 計 | 37,881,793 | 16,747,740 | 54,629,534 | 7,330,921 | 61,960,455 | △1,041,361 | 60,919,093 |
| セグメント利益 | 2,601,585 | 613,187 | 3,214,773 | 369,178 | 3,583,952 | 12,182 | 3,596,134 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄道関連製品の製造及び販売、不動産賃貸事業並びに環境事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額12,182千円は、セグメント間取引消去5,045千円及び固定資産の未実現損益の調整額7,137千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注3) |
|-----------------------|------------|------------|------------|-------------|------------|-------------|---------------------------|
| | 土木事業 | 建築事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 42,680,292 | 17,836,797 | 60,517,090 | 5,151,261 | 65,668,352 | — | 65,668,352 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | — | 383,636 | 383,636 | 1,154,703 | 1,538,340 | △1,538,340 | — |
| 計 | 42,680,292 | 18,220,434 | 60,900,727 | 6,305,965 | 67,206,692 | △1,538,340 | 65,668,352 |
| セグメント利益 | 2,682,245 | 1,069,631 | 3,751,876 | 611,097 | 4,362,974 | 18,210 | 4,381,184 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄道関連製品の製造及び販売、不動産賃貸事業並びに環境事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額18,210千円は、セグメント間取引消去11,435千円及び固定資産の未実現損益の調整額6,774千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

受注高・売上高・繰越高の状況

連結部門別受注高比較表

(百万円未満切捨て)

| 区分 | 前四半期連結累計期間 | 構成比 | 当四半期連結累計期間 | 構成比 | |
|--------|------------|--------|------------|--------|--------|
| 《建設事業》 | 百万円 | | 百万円 | | |
| 土 木 | 57,355 | 70.5% | 61,120 | 73.6% | |
| 建 築 | 23,998 | 29.5% | 21,944 | 26.4% | |
| 計 | 81,354 | 100.0% | 83,065 | 100.0% | |
| 官 公 庁 | 3,555 | 4.4% | 4,518 | 5.4% | |
| | 鉄 道 | 391 | 0.5% | 鉄 道 | 285 |
| | 一 般 | 3,163 | 3.9% | 一 般 | 4,233 |
| | | 77,798 | 95.6% | | 78,546 |
| 民 間 | 鉄 道 | 68,880 | 84.7% | 鉄 道 | 71,563 |
| | 一 般 | 8,917 | 10.9% | 一 般 | 6,983 |
| | | 81,354 | 100.0% | | 83,065 |
| 合 計 | 鉄 道 | 69,272 | 85.2% | 鉄 道 | 71,848 |
| | 一 般 | 12,081 | 14.8% | 一 般 | 11,217 |

連結部門別売上高比較表

(百万円未満切捨て)

| 区分 | 前四半期連結累計期間 | 構成比 | 当四半期連結累計期間 | 構成比 | |
|-----------|------------|--------|------------|--------|--------|
| 《建設事業》 | 百万円 | | 百万円 | | |
| 完成工事高 | | | | | |
| 土 木 | 37,881 | 69.6% | 42,680 | 70.5% | |
| 建 築 | 16,514 | 30.4% | 17,836 | 29.5% | |
| 計 | 54,396 | 100.0% | 60,517 | 100.0% | |
| 官 公 庁 | 3,963 | 7.3% | 3,920 | 6.5% | |
| | 鉄 道 | 601 | 1.1% | 鉄 道 | 605 |
| | 一 般 | 3,361 | 6.2% | 一 般 | 3,315 |
| | | 50,432 | 92.7% | | 56,596 |
| 民 間 | 鉄 道 | 41,024 | 75.4% | 鉄 道 | 50,104 |
| | 一 般 | 9,408 | 17.3% | 一 般 | 6,491 |
| | | 54,396 | 100.0% | | 60,517 |
| 合 計 | 鉄 道 | 41,625 | 76.5% | 鉄 道 | 50,710 |
| | 一 般 | 12,770 | 23.5% | 一 般 | 9,806 |
| 《付帯事業》売上高 | 6,522 | — | 5,151 | — | |
| 売上高 合計 | 60,919 | — | 65,668 | — | |

連結部門別繰越高比較表

(百万円未満切捨て)

| 区分 | 前四半期連結会計期間末 | 構成比 | 当四半期連結会計期間末 | 構成比 | |
|--------|-------------|--------|-------------|--------|--------|
| 《建設事業》 | 百万円 | | 百万円 | | |
| 土 木 | 51,572 | 74.6% | 61,006 | 75.0% | |
| 建 築 | 17,579 | 25.4% | 20,373 | 25.0% | |
| 計 | 69,152 | 100.0% | 81,380 | 100.0% | |
| 官 公 庁 | 5,466 | 7.9% | 6,196 | 7.6% | |
| | 鉄 道 | 1,251 | 1.8% | 鉄 道 | 1,935 |
| | 一 般 | 4,215 | 6.1% | 一 般 | 4,260 |
| | | 63,685 | 92.1% | | 75,184 |
| 民 間 | 鉄 道 | 57,497 | 83.1% | 鉄 道 | 69,889 |
| | 一 般 | 6,188 | 9.0% | 一 般 | 5,294 |
| | | 69,152 | 100.0% | | 81,380 |
| 合 計 | 鉄 道 | 58,748 | 84.9% | 鉄 道 | 71,825 |
| | 一 般 | 10,403 | 15.1% | 一 般 | 9,554 |